

# 平成29年度県政に関する 県と市町村との意見交換会資料

テーマ:「農畜産物等の高付加価値化・食の魅力発信等について」

平成30年1月19日  
盛岡市

# 戦略プロジェクトについて

## 第3章 戦略プロジェクト

### 1 戦略プロジェクトについて

基本目標を達成するため、各分野の29施策において、それぞれ取組を推進していく一方で、未来に向け、特に重点的・施策横断的に取り組む必要のある課題に対応するため、施策単位での取組を連携させながら事業実施の効果を高め、課題を解決し、基本目標の達成や将来像の実現を目指していく必要があります。

このことから、「社会の潮流」や「まちづくりを考える上で重視する視点」等から導かれる本市の課題を踏まえた、重点的・施策横断的な取組を「戦略プロジェクト」として展開します。

### 2 戦略プロジェクトの取扱い

戦略プロジェクトは、毎年見直しを行い、戦略プロジェクトの加除のほか、戦略プロジェクトを構成する重点事業の加除を行いながら、弾力的で効果的な運用を図ります。

### 3 施策間の連携

「戦略プロジェクト」に掲げる事業は、「まちづくりの取組」に掲げる施策の中に含まれますが、施策横断的に取り組むことにより、効果的な連携を図ります。

### 4 取組期間

概ね3年を目途に重点を置いた取組を進めます。

### 5 取組項目

重点1 子育て応援プロジェクト（3年目）

重点2 きらり盛岡おでんせプロジェクト（3年目）

重点3 「食と農」・「ものづくり」応援プロジェクト（新規）



## 重点3 「食と農」・「ものづくり」応援プロジェクト

本市の魅力ある農畜産物などの地域資源を活用した取組を進めるとともに、関連する食品関連産業やものづくり関連産業の高付加価値化や操業環境整備の取組により産業の振興を図ります。

また、戦略的な企業誘致や企業支援のほか、新たな市場開拓や新商品開発等を目的とした異業種交流の促進により、活力あふれるまちづくりを推進します。

### ■ 期待する効果

産業の魅力・活力があふれるまちになる

### ■ 重点取組期間

平成29～31年度（新規）

### ■ 目標指標

指標	単位	H26 実績値	H27 実績値	H28 実績値	H31 目標値
① 農畜産物加工品販売額	百万円	16	18	—	27
② 製造業粗付加価値額*2	千万円	4,144	4,209	—	4,377
③ 異業種交流における商談成立件数*3	件	—	27	—	110

\*2 製造業粗付加価値額 売上高から原材料費や仕入原価などの変動費を差し引いたものです。

\*3 異業種交流における商談成立件数の目標値は、平成27年度からの累計です。



『もりおかマチナカ商談会 & もりおか広域地域の食de交流マルシェ』の様子

### ■ 重点事業

施策	重点事業
施策2-1 農林業の振興	<ul style="list-style-type: none"><li>食と農の連携推進事業</li><li>食と農のバリューアップ推進事業【新規】</li><li>盛岡の食材プロモーション事業</li><li>新規就農・経営継承総合支援事業【拡充】</li><li>畜産振興事業</li><li>もりおか短角牛振興事業</li><li>もりおか短角牛肥育経営安定化対策事業【新規】</li><li>地域おこし協力隊活用事業【新規／再掲】</li><li>玉山地域賑わい創出事業（総合交流ターミナル機能の拡充）【新規／再掲】</li></ul>
施策2-2 商業・サービス業の振興	<ul style="list-style-type: none"><li>まちなかマッチング事業</li><li>商店街活性化支援事業（まちなか出店促進事業）【拡充】</li></ul>
施策2-3 工業の振興	<ul style="list-style-type: none"><li>産業支援事業</li><li>工場新設拡充等事業</li><li>新産業等用地整備事業【新規】</li><li>工業振興事業（盛岡工業団地に隣接する工場用地整備）【新規】</li><li>ものづくり産業魅力向上事業【新規】</li></ul>



# 食と農のバリューアップ推進事業について

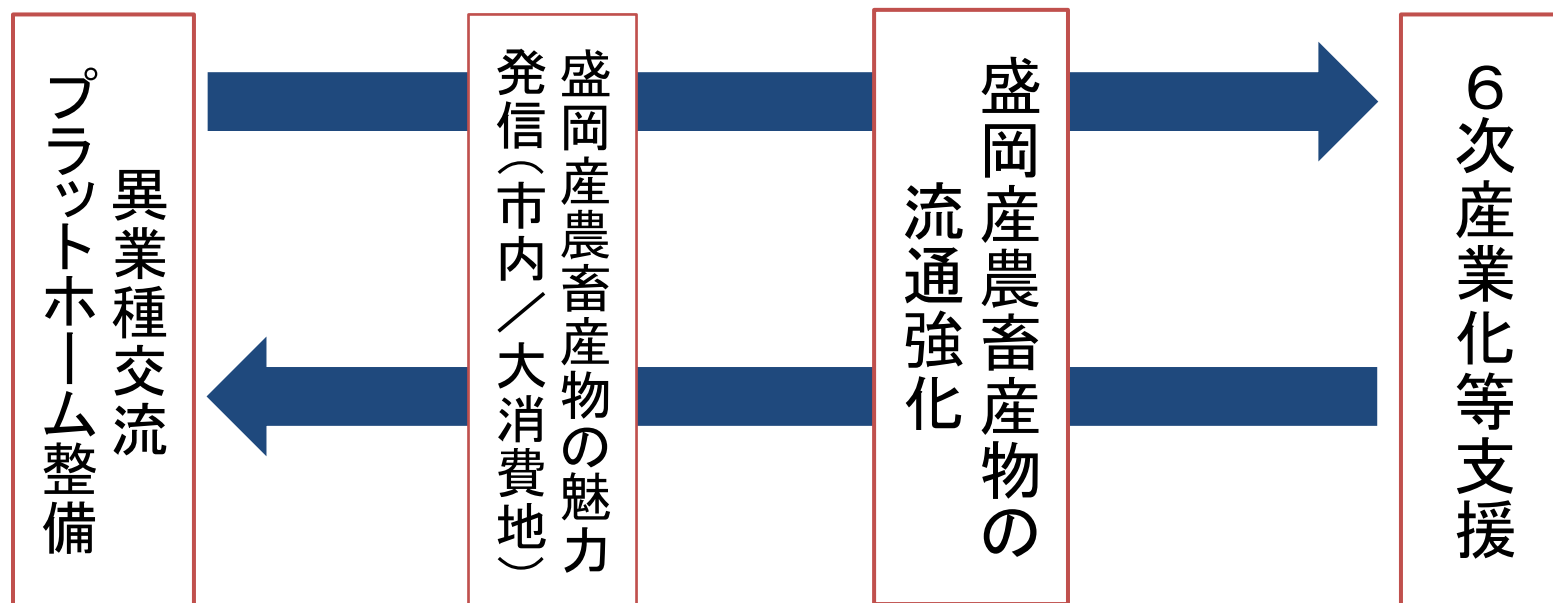
## 事業の目的・取組期間

食と農の連携をベースにした盛岡産農畜産物の高付加価値化と販路拡大を通じて、盛岡市の農業の一層の振興を図る。

平成29年度から31年度までの3箇年の取組としている。

## 平成29年度の事業構成

次の4つの業務を連動させて実施し、事業目的の実現を目指している。



# 食と農のバリューアップ推進事業(今年度の主な実施内容)について

## ○ 新たな6次産業業化商品のテスト販売

平成29年9月18日(月・祝)

盛岡城跡公園内

(いしがきミュージックフェスティバル会場)

来場者を対象に、もりおか短角牛と福田パンのコラボ商品、アロニアサワーなどのテスト販売を実施した。



## ○ 盛岡ブランド食材紹介セミナー

(大消費地のシェフ等事業者向け)

平成29年11月15日(水)

東京都内



## ○ もりおかの食材の魅力を知るセミナー

(盛岡市内のシェフ等事業者向け)

平成29年11月28日(火)

プラザおでって



いずれも熊谷喜ハシェフの御協力により盛岡ブランド食材6品目の魅力を紹介

## ○ トップセールスイベント(予定)

(大消費地の一般消費者向け)

平成30年2月12日(月・祝)

浅草まるごとにつぽん



盛岡ブースを展開し、盛岡産農畜産物のPRや試食等を行う。



# これまでの6次産業化の取組事例

## 盛岡りんご



- 1 「盛岡りんご推進協議会」の設立  
(平成18年度)
- 2 市内及び首都圏(主に東京都)でのPR販売開始(現在は、東京都の2箇所に集約)
- 3 協議会共通のPRツール(リーフレット、おすそ分け袋)によるブランドイメージの統一展開
- 4 市内飲食店33店舗と「盛岡りんごハイボール」を共同展開し、盛岡りんごをPR(現在48店舗)

### ■商品

ジュース／ワイン／ざく切りりんご(角切り煮りんごの無添がりんごジュース漬け)／盛岡りんごハイボール

### ■加工品販売額

H25:2,213千円  
H26:2,667千円  
H27:2,815千円  
H28:4,588千円



## もりおか短角牛



- 1 肥育農家の拡大、導入助成事業の実施
- 2 「もりおか短角牛振興協議会」を設立  
(平成22年度)
- 3 もりおか短角牛を使ったメニューを提供する店舗を巡るグルメウォークの開始
- 4 もりおか短角牛を使ったメニューを提供する店舗の拡大
- 5 加工品の開発・販売、首都圏飲食店への精肉卸の開始

### ■商品

もりおか短角牛ハンバーグ(素焼き・デミグラスソース・林檎ソース)

### ■加工品販売額

H25: 298千円  
H26: 190千円  
H27: 190千円  
H28:1,270千円





# これまでの6次産業化の取組事例

## アロニア



- 1 盛岡市東部の中山間地域「砂子沢（いさござわ）」地区における振興作物として導入
- 2 「盛岡手づくり村」による商品開発及び販路開拓
- 3 販売低迷に直面したが、「砂子沢地区アロニア生産組合」が独自の販路開拓を展開
- 4 市内の専門学校生との交流により、学生によるアロニアの魅力発信の進展
- 5 大手製茶メーカーとの取引開始とともに、生産量が初めて4トンを超える（平成28年）。

### ■商品

ジャム／ドリンク／甘茶アロニア／アロニアティー

### ■加工品販売額

H25:5,829千円  
H26:5,421千円  
H27:7,487千円  
H28:7,211千円



## 行者にんにく



- 1 生産体制の整備（乱獲の防止）
- 2 販路開拓の支援
- 3 加工商品の開発（成分分析の実施、ソーセージ、醤油漬け等）
- 4 市内飲食店による取扱いの拡大
- 5 加工製造設備を持つ施設整備（薮川ばっちゃん工房）と新たな加工商品に係る調査研究

### ■商品

醤油漬け／生ウィンナー／餃子

### ■加工品販売額

H25:1,399千円  
H26:4,814千円  
H27:4,275千円  
H28:3,425千円



# 盛岡の食材プロモーション事業について

## 事業の目的

本市の特色ある食材の魅力発信により，地産地消の推進と地域経済の活性化を図る。

## 平成29年度事業内容

### 1 飲食店等プロ向け商談会

生産者と食関連事業者との  
ビジネスマッチングの増加を  
目的とした商談会の開催



#### 【29年度実績】

	出展者	来場者	成約数
第1回(6/20)	39者(16)	81人	7者16件
第2回(10/19)	31者(13)	70人	集計中
第3回(30年2月予定)			

### 2 シェフ等向け産地訪問ツアー

盛岡産をはじめとする県内の  
農林水産物に対するシェフ  
等の事業者の理解を深めても  
らい，地元食材の利用促進を  
図るため，上記商談会を補完  
する形で実施



#### 【29年度実績】

	テーマ	視察先	人数
第1回 (9/19)	旬のフ ルーツ	・サンファーム（三本柳，りんご） ・松原農園（紫波町，ぶどう） ・ふじむら農園（手代森，なし・りんご）	11人
第2回 (1/25予定)	三陸地域 の水産物		

# 盛岡の食材プロモーション事業について

## 平成29年度事業内容（続き）

### 3 盛岡産農畜産物を積極的に使用する飲食店等の支援 （「盛岡の美味しいもんアンバサダー」認定制度の運営）

盛岡産農畜産物を使用したメニューや商品を継続して一般消費者に提供し、「盛岡産農畜産物」の魅力を市内外に積極的に発信する飲食店等を「アンバサダー」として認定し、地域食材の消費拡大と認知向上を目指すもの。

【認定区分及び件数】 延べ77事業者、38メニューを認定



〔米・雑穀〕

1事業者  
1メニュー



〔野菜〕

1事業者  
1メニュー



〔果樹〕

61事業者  
18メニュー



〔肉・卵〕

13事業者  
17メニュー



〔山菜・きのこ〕

1事業者  
1メニュー

